



2026年3月26日

各位

会社名 スルガ銀行株式会社
代表者名 取締役社長 加藤 広亮
(コード番号 8358 東証プライム)
問合せ先 取締役 常務執行役員
総合企画本部長 佐藤 富士夫
(TEL 03-3279-5536)

(開示事項の経過)保有有価証券の売却等に伴う損失の計上に関するお知らせ

当社は、2026年2月12日付で公表したとおり、有価証券ポートフォリオの更なる品質向上を目的に債券の一部圧縮を進めたことなどによる有価証券関係損益を計上することになりましたので、お知らせいたします。

記

1. 概要

2026年3月期 有価証券関係損益見込み(個別) 単位:百万円

	第3四半期実績	通期見込み	増減額
有価証券関係損益※	△4,029	△7,009	△2,979

※国債等債券損益及び株式等損益の合計

有価証券関係損益見込みの内訳

債券 売却損 29億円

※2026年1月1日以降、2026年3月25日現在

2. 理由

当社では、最近の金融市場の動向を踏まえ、有価証券ポートフォリオの更なる品質向上を図るため、評価損を抱える長期債を中心とした債券の一部圧縮等を実施いたしました。

3. 業績に与える影響

2026年3月期第4四半期(2026年1月1日~2026年3月31日)の有価証券関係損益における債券売却による実現損益は当初見込んでいた損失額(約30億円)の範囲内となる見通しのため、現時点において2026年3月期通期の連結及び個別業績予想(2025年11月7日公表)の変更は見込んでおりません。今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上